

瀬戸市企業版ふるさと納税 寄附募集プロジェクト

瀬戸市市制施行100周年記念 「瀬戸発！ “夢の始まり”応援」プロジェクト



概要

【100周年に瀬戸で実現したい夢を全力応援！】

やきもののまちとして1000年を超える歴史を有する陶都・瀬戸。

陶器から始まり、磁器、ノベルティ、工業製品に至るほど、新たな挑戦を繰り返しながらまちの伝統と誇りを紡いで、2029年（令和11年）10月1日に市制施行100周年を迎えます。

この100周年を契機として、皆さんのがんばりで「実現したい」「挑戦したい」夢を募集し、その夢の実現を全力応援することで、次の100年へ想いをつなげていくプロジェクトを実施します。

背景・現状

【企業版ふるさと納税を通じて『共創』に取り組む！】

市制施行100周年を迎える一方、今後、人口減少・少子高齢化が想定される本市において、次の100年も持続可能なまちであり続けるため、本市に多様なカタチで携わる関係人口を創出し、地域の活性化や課題解決に取り組む『共創』の視点が重要と考えています。

このプロジェクトは、まさに『共創』の取組であり、瀬戸市に関わっていただく方々の夢の実現を応援するとともに、企業版ふるさと納税の寄附を通じて企業の皆さまが応援することで将来に向けた瀬戸市のまちづくりと一緒に実現するものです。

具体的な内容

【寄附をきっかけに100周年と一緒に盛り上げたい！】

○100周年に瀬戸市で実現・挑戦したい夢を、市内外の皆さまから広く募集するプラットフォームの構築

○実現・挑戦したい夢募集イベントを瀬戸市内などで実施

○皆さまから寄せられた夢の実現 などへの活用

市民や関係人口・企業など瀬戸市に関わる全ての方と一緒に、市制施行100周年を盛り上げ、みんなが「楽しい！やっぱり瀬戸っていいな！」と思えるプロジェクトにしていきます。

目標金額

300,000,000円

関係するSDGs



担当課：企画部 政策推進課 0561-88-2521

誰もが1日そこで楽しめる“居心地の良い図書館”プロジェクト



図書館改修・整備後のイメージパース

背景・現状・概要

昭和45年に現在地に移転され、市立図書館として長い歴史を持ち、多くの市民に愛されてきました。今後、「大人がゆっくり楽しめる子どもも一緒に楽しめる」をコンセプトにサードプレイスとして魅力ある滞在型図書館として改修・整備していきます。

具体的な内容

- 本を探す図書館から本と出合う図書館への改修・整備
- 子ども・若者会議で出された“図書館にあったらいいな”的実現など

目標金額

100,000,000 円

目指す都市像

都市像③

地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

関係するSDGs

4 質の高い教育をみんなに



8 繁栄がいも経済成長も



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に



担当課：瀬戸市立図書館 0561-82-2202

明日また行きたくなる学校づくりプロジェクト



目標金額

50,000,000 円

背景・現状・概要

9年間を見通した系統的な小中一貫教育に力を入れており、地域の中で子どもが育つ仕組みづくりに取り組んでいます。子どもたちが夢を持ち、学びを深め、将来の瀬戸市を担っていけるよう、ハード・ソフトの両面から学校に来るのが楽しくなる取組を行っていきます。

具体的な内容

- 子どもたちのための遊具、スポーツ器具、備品の設置・購入
- 中学生の国際交流事業（オーストラリアホームステイなど）
- 子どもたちが将来を考えるための体験事業（ドリームプラン）など

目指す都市像

都市像②

安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

関係するSDGs

4 質の高い教育をみんなに



8 繁栄がいも経済成長も



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に



担当課：教育部 教育政策課 0561-88-2750
学校教育課 0561-88-2760

子どもが安心安全に登校できる通学路整備プロジェクト



通学路のカラー塗装

背景・現状・概要

昨今、登下校中の子どもたちが車に巻き込まれる事故が全国的に多発しており、安心安全な通学路づくりが求められています。

子どもたちが安心して登校できるよう、関係機関が連携し、通学路の安全確保を図っていきます。

具体的な内容

- 教育部、都市整備部、警察など関係機関で通学路の合同点検を実施
- 危険個所の整理、通学路のカラー塗装、路面表示の引き直し、歩道幅員の確保等の安全対策

など

目標金額

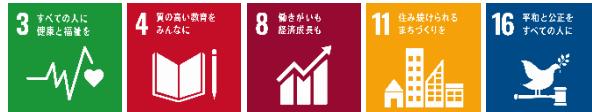
15,000,000 円

目指す都市像

都市像③

地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

関係するSDGs



担当課：都市整備部 維持管理課 0561-88-2691

みんなが利用できるインクルーシブな公園づくりプロジェクト



子どもたちみんなが元気に遊ぶ公園
(座面がハンモック型のブランコ)

背景・現状・概要

“障害の有無や年齢などに関わらずすべての人が利用できる（インクルーシブな）公園づくり”が求められています。

子どもや子どもの遊びを見守る保護者、地域の声を踏まえて、子どもも大人もみんなで楽しく、互いを理解し、自分らしく安全に利用できるインクルーシブな公園づくりに取り組みます。

具体的な内容

- “すべての子どもが楽しめる”遊びに多様性がある遊具の整備
- “ベビーカーも車いすもみんなが使いやすく安全に利用できる”園路や出入口などのバリアフリー化
- “人と人がつながり憩える”ベンチや縁台などの整備

など

目標金額

15,000,000 円

目指す都市像

都市像②

安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

関係するSDGs



担当課：都市整備部 建設課 0561-88-2726

災害時における医療的ケア児の安心確保プロジェクト



のぞみ学園の様子など

目標金額

3,000,000 円

目指す都市像

都市像②

安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

背景・現状・概要

のぞみ学園は、支援を必要とする幼児の通園施設として、昭和51年に開所、平成30年4月に発達支援室と統合し、児童発達支援センターとなりました。令和3年度からは医療的ケア児の受け入れが始まり、気管支切開や排せつに支援が必要な園児が、毎年3人程度通っています。将来的に人工呼吸器が必要な園児が入園することも想定されます。南海トラフ地震などの大規模災害に備え、園児が安心して通園できるよう、防災・減災に対する整備が求められています。

具体的な内容

- 人工呼吸器等医療機器のポータブル充電器の購入・設置
- 災害用備蓄品（通信機器用充電器など）の購入
- 災害用備蓄品を保管する倉庫の設置・整備

など

関係するSDGs



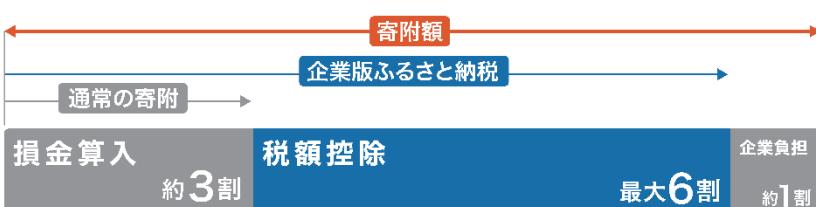
担当課：児童発達支援センター（のぞみ学園） 0561-82-0154

企業版ふるさと納税を活用して 瀬戸市を応援してください



企業版ふるさと納税とは…

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して、企業が寄附を行った場合に法人関係税から税額控除する仕組みです。



軽減効果
寄附額の最大
約9割

例 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

①法人住民税

寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)

②法人税

法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)

③法人事業税

寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

例えば..

100万円寄附すると
最大90万円の法人関係税
が軽減されます。

※企業によって税軽減額は異なりますので、
顧問税理士等にご確認ください。

出典：内閣府「企業版ふるさと納税リーフレット」

制度活用にあたっての留意事項

- 1回あたり10万円以上の寄附が対象です。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
- 本社(※)の所在が瀬戸市外の企業が対象です。

※この場合の本社とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。

寄附のお申し込みは
こちら↓
寄附の流れなども確認できます

企業版ふるさと納税に
関するお問い合わせ

瀬戸市役所 政策推進課
TEL :0561-88-2521
メール:kikaku@city.seto.lg.jp

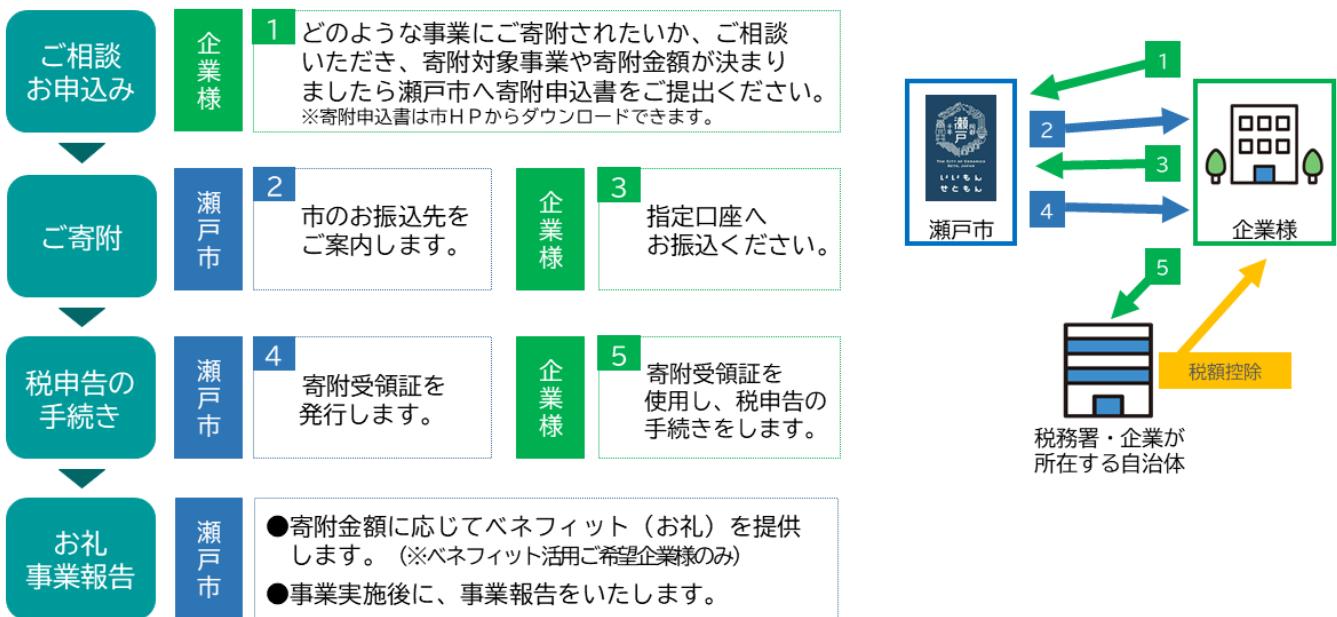


特に寄附を募集しているプロジェクト

- 瀬戸市市制施行100周年記念「瀬戸発！ “夢の始まり”応援」プロジェクト
- 誰もが1日そこで楽しめる“居心地の良い図書館”プロジェクト
- 明日また行きたくなる学校づくりプロジェクト
- 子どもが安心安全に登校できる通学路整備プロジェクト
- みんなが利用できるインクルーシブな公園づくりプロジェクト
- 災害時における医療的ケア児の安心確保プロジェクト

※ご希望をお伺いして、「瀬戸市まち・ひと・しごと創生推進事業」に沿った他事業へのご寄附も
ご提案可能です。

瀬戸市企業版ふるさと納税 手続きの流れ



寄附をいただいた企業様へのお礼(ベネフィット)

企業版ふるさと納税制度を活用して寄附いただいた企業様に対し、寄附金額に応じたお礼（ベネフィット）をさせていただきます。

寄附による社会貢献を通して、寄附企業様のイメージアップや認知度向上につなげていただけましたら幸いです。

10万円～ の寄附	<ul style="list-style-type: none">市ホームページへの企業名等の掲載
50万円～ の寄附	<ul style="list-style-type: none">市広報誌へ企業名等を掲載感謝状の送付その他 10万円～の寄附と同様のベネフィット
100万円～ の寄附	<ul style="list-style-type: none">市役所にて感謝状贈呈式開催報道機関へプレスリリースその他 50万円～の寄附と同様のベネフィット
1,000万円～ の寄附	<ul style="list-style-type: none">国の褒章制度である紺綏褒章に推薦その他 100万円～の寄附と同様のベネフィット

※ ベネフィットは、ご希望される企業様に対し実施するものであり、必須ではありません。